

古典の日・文学講演会

# 源氏物語の魅力

—平安貴族の会話術—

講師 田口暢之氏

鶴見大学 文学部日本文学科准教授

日時 令和6年 **11月2日** (土)

午後1時30分～3時30分

(午後1時15分開場)

会場 秦野市立図書館 視聴覚室

定員 60人 (申込み先着順)



申込み・問い合わせ 秦野市立図書館 電話0463-81-7012

## 講演の概要

貴族といえば和歌のイメージがあります。それは単に貴族が「みやび」だからではなく、必要に迫られた面もありました。というのも、彼らは日常の会話や手紙の中で、しばしば有名な和歌の一部を引用し、それによって自分の言いたいことを伝えていたからです。つまり、伝えたいことを有名な和歌に代弁させるというテクニックのため、和歌の勉強を怠っていると、意思疎通がうまくできない危険さもありました。

この講演では『源氏物語』の中から、そうした「引き歌」と呼ばれるテクニックの見える場面をいくつか取り上げ、彼らがそのような会話術を使った効果や理由を探ります。



### 田口 暢之氏 プロフィール

慶應義塾大学大学院博士課程単位取得退学。博士（文学）

鶴見大学文学部日本文学科准教授・鶴見大学源氏物語研究所主任

#### ・著作

鶴見大学 日本文学科・源氏物語研究所編

『与謝野晶子が詠んだ源氏物語 鶴見大学図書館蔵『源氏物語礼讃』二種』  
(花鳥社、2024年2月)

## 秦野市立図書館

住所：秦野市平沢94-1

電話：0463-81-7012

<https://library-hadano.jp/>

#### ■秦野駅（北口）から

秦08系統「桜土手経由渋沢駅北口行」--文化会館前下車すぐ

秦11系統「富士見橋経由高砂車庫行」----カルチャーパーク前下車徒歩10分

#### ■渋沢駅（北口）から

秦08系統「桜土手経由秦野駅行」-----文化会館前下車すぐ